

市立保育園配置計画に基づく 中野山・第二中野山保育園の閉園（案）について

資

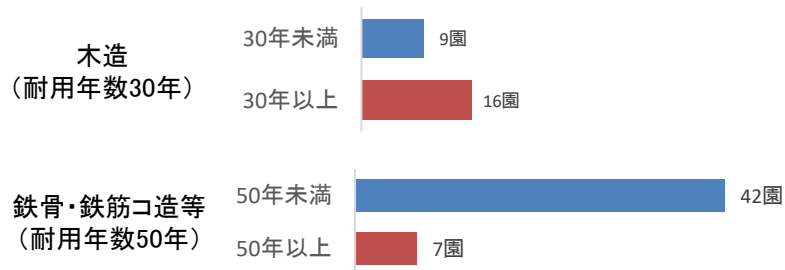
料

4

1 配置計画：なんのために行うの？ 《計画策定の背景、現状と課題》

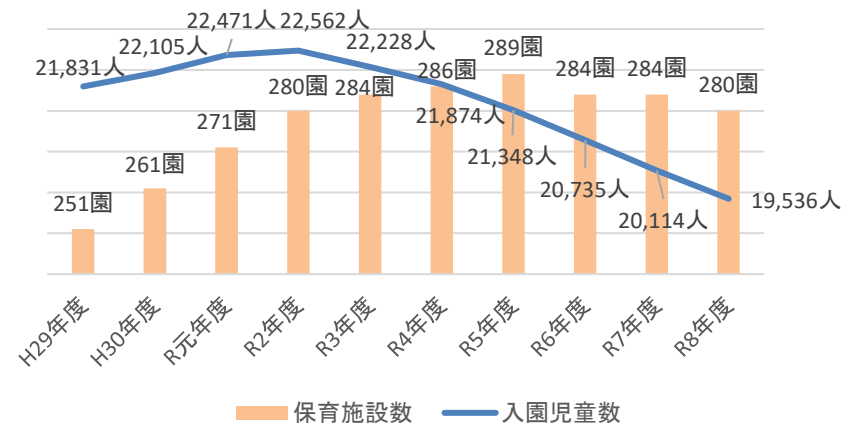
- 本市では、多くの市立保育園で老朽化等が進んでおり、保育環境の改善が喫緊の課題となっています。
- 一方で、近年、民間保育施設の増加や入園児童数の減少が進むなど、近い将来待機児童対策に一定の目途が立つと見込まれる中、保育施策の重点を「量（受け皿の増加）」から「質（保育の質の向上）」へ転換していくことが必要となっています。
- これらの状況を踏まえ、市立園の民営化等を通じて老朽化等の（環境面の）課題を解消しつつ、地域の保育需給バランスを適正化するとともに、その過程で生まれる資源を活用することで、より質の高い保育サービスを提供し続けていくため、平成30年10月に「市立保育園配置計画」を策定しました。

市立園の構造別・建築年数
(2025年度末)



※耐用年数は、税法上の減価償却資産耐用年数を参考に設定したものであり、耐用年数を超えた施設がただちに使用できなくなるわけではない(全ての施設について耐震改修済みであり、安全性確保のための対応を行っている)。

新潟市における
保育施設数・入園児童数の推移



1 配置計画：何を行うの？ 《適正配置の方向性、市立保育園の役割》

- ◎待機児童の発生が見込まれる地域では、民間の力を最大限活用し定員拡充を行うとともに、保育ニーズの減少が見られる地域の市立園の統廃合等を進めることで、量の確保・適正化を図ります。
- ◎老朽化が進んだ市立園を中心に民営化を進めるなど、保育サービスの提供に民間の力を最大限活用することで、多様な保育サービスの提供と持続的な行財政運営の実現を図ります。
- ◎市立（行政）は、私立とともに地域における子育てのセーフティネット機能を果たすとともに、質の向上等に向けた支援機能を強化することで、市全体の質の確保・向上を図ります。

1 配置計画：最終的にどうするの？ 《計画の目標、全体像》

【計画の目標】

施設	第1次計画策定（H30年）から概ね20年後に、計画策定時（87施設）の半数程度とします。
職員	施設の減少と併せて適正配置を進め、正職率について同規模政令市と同等の50～60%とします。

【参考 市立保育園配置計画策定以降の統廃合等の状況】

年度	内容	備考
2019	宮浦乳児保育園を万代保育園に統合	2020.2に統合
2022	曾野木保育園・第二曾野木保育園を閉園し、私立保育園に統合	2022年度民営化
2023	新金沢保育園、古川保育園、敷島保育園を閉園	2023年度末閉園
2024	石山保育園、山ノ下保育園を閉園	2024年度末閉園
2025	三ツ森保育園、白山保育園、大江山保育園、新飯田保育園、山田保育園を閉園	2025年度末閉園
2026	大山保育園、山潟保育園、寺地保育園を閉園予定	2026年度末閉園予定
2027	亀田第一保育園・亀田第三保育園を閉園し、私立保育園に統合	2027年度民営化予定
	太夫浜保育園を閉園予定	2027年度末閉園予定※

※在園児保護者の意向を確認し、閉園時期が早まる場合あり。

1 配置計画：どの施設をいつ対応するの？

- 各施設の具体的な対応時期については、施設の老朽化状況や児童数の推移状況、近隣施設での受入れの可能性などを踏まえて順次検討します。
- そのなかでも、既に耐用年数が超過している園【下表赤枠】や利用児童数が20人（児童福祉法上の保育所認可基準の下限）未満の園は、早期に対応が必要な施設と位置付け、優先的に対応を進めることとしています。

市立保育園の耐用年数（税法上）到達時期一覧

区	～R4			R5～R9		R10～R14			R15～R19		R20～		
北区	太夫浜			早通北	越岡	ちとせ	かやま	すみれ			早通南	木崎	
				太田		二葉	若葉						
東区	大山	中野山	第二中野山			山木戸	中山				大形	桃山	
	東中野山												
中央区	しなの	山湯		入舟		長嶺	流作場		ロータリー		八千代	万代	沼垂
											鳥屋野		
江南区	両川	ことぶき	亀田第一	亀田第三		横越双葉	亀田第五		横越小杉		横越中央	亀田第四	
	亀田第二												
秋葉区									新津東	金津	矢代田		
									小須戸				
南区				臼井	あじほ	諏訪木	根岸	大通	小林		白根	大鷲	
				にししろね		月湯							
西区	内野	上五十嵐	坂井	大野	寺地				木場		興野	黒崎なかよし	
	坂井輪	小針											
西蒲区						岩室	巻	松野尾	漆山西		和納	巻つくし	すわ
						七浦	中之口				漆山東	かきの実	

※耐用年数は、税法上の減価償却資産耐用年数を参考に、木造30年、鉄骨・鉄筋コ造50年で整理。

下線は令和8年4月時点で耐用年数を超過している施設。（但し、全ての施設について耐震改修済みであり、安全性確保のための対応は行っています。）

2 閉園計画(案) : 中野山・第二中野山保育園の状況と閉園調整について

- 中野山保育園は築41年、第二中野山保育園は築54年を迎え、それぞれ老朽化が進んでいるとともに、駐車場不足という課題を抱えています。
- 一方で、施設近隣では、令和10年度開園を目標とした保育所の新設計画があり、両園の在園児の受入れを見込める状況にあります。



以上の状況を踏まえ、
閉園に向けた調整を進めていくこととしました。

2 閉園計画(案)：新園建設の概要・想定スケジュールについて

【新園建設の概要】

施設名称	(仮称)中野山ほのぼの保育園
施設類型	保育所
予定定員	定員120名
建設予定地	東区中野山字大堀外781-1 他 【次ページ参照】

【想定スケジュール】

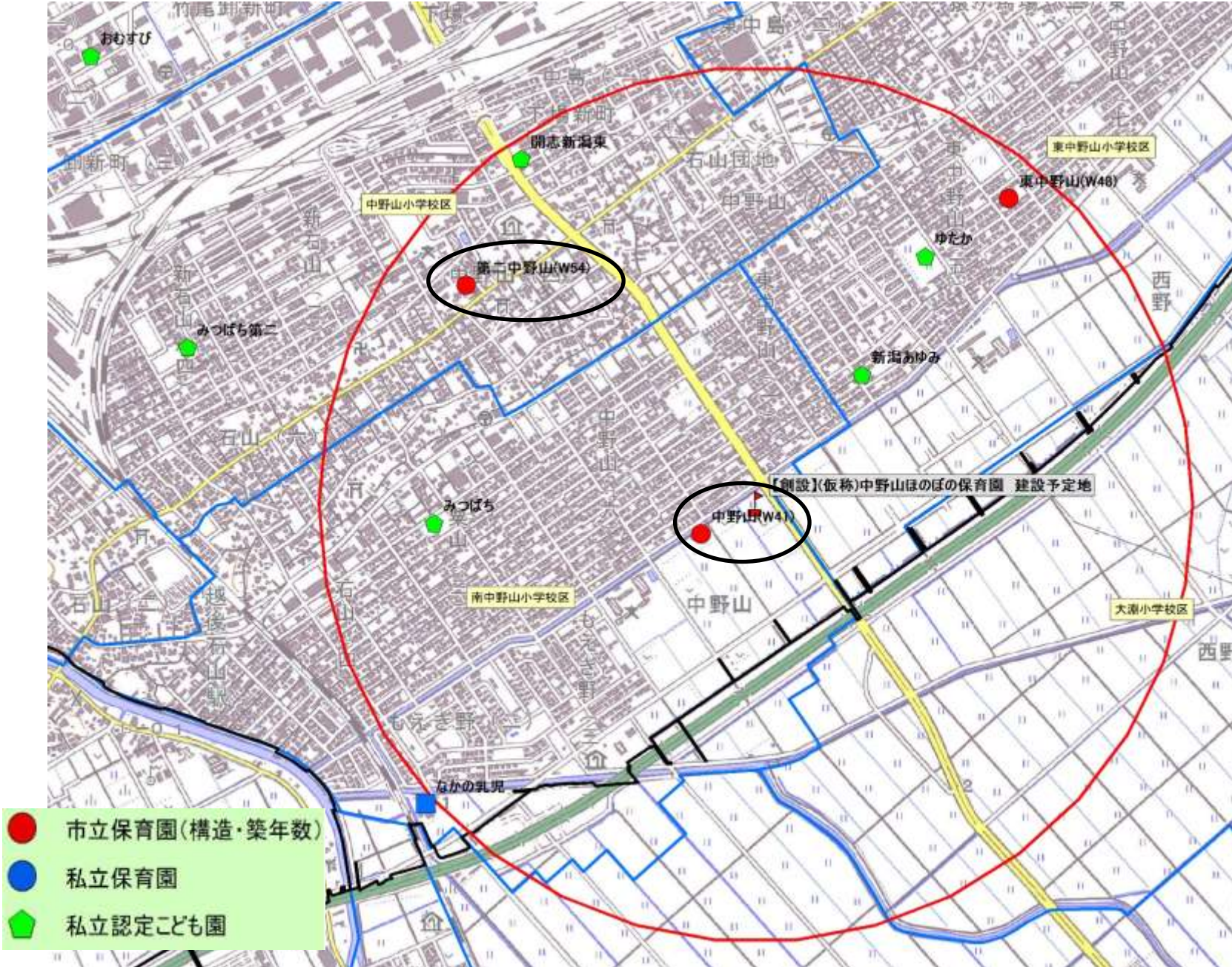
- ・令和9年度中に新園の建設を行い、令和10年4月に開設する予定です。
- ・また、中野山・第二中野山保育園は、令和10年3月末に閉園することを想定しています。

	令和8年度	令和9年度	令和10年度
中野山・ 第二中野山 保育園	保護者説明 閉園公表(10月頃)※	令和10年3月末に閉園	—
新設園	事業候補者 決定 社会福祉法人 藤の木原福祉会	建設工事	開設

※令和9年4月入園のてびきにて公表予定

- ・なお、当該建設予定地は、市街化調整区域であり、立地の可否も含め、今後、協議が必要な状況です。
- ・また、新園建設には国の交付金を活用するため、令和9年度予算の成立・事業採択がなされなかった場合は、計画が延期となる可能性もございます。

2 閉園計画(案) : 中野山・第二中野山保育園周辺 教育・保育施設位置図



2 閉園計画(案)：想定スケジュールどおり進捗した場合の児童の推移

【想定スケジュールどおり進捗した場合の児童の推移】

【参考】R8.6時点在園児数			令和8年度	令和9年度※	令和10年度
年齢	中野山	第二中野山		0歳 →	1歳(転園)
0歳	2名	1名	0歳 →	1歳 →	2歳(転園)
1歳	7名	4名	1歳 →	2歳 →	3歳(転園)
2歳	7名	7名	2歳 →	3歳 →	4歳(転園)
3歳	13名	12名	3歳 →	4歳 →	5歳(転園)
4歳	15名	9名	4歳 →	5歳(卒園)	
5歳	15名	11名	5歳(卒園)		

※ 中野山・第二中野山保育園における入園募集は、閉園時(令和9年度末)まで従来どおり行います。